

伊豆シャボテン動物公園



残暑厳しい中、いよいよ秋の足音が！
巨大なススキのような「パンパスグラス」が見頃に

2024年9月5日

株式会社伊豆シャボテン公園



残暑厳しい中
いよいよ秋の足音が！
巨大な
ススキのような
パンパスグラスが見頃
Pampas grass
伊豆シャボテン動物公園



伊豆シャボテン動物公園では、公園入口から駐車場にかけてのエリアおよび園内のピラミッド温室付近に植栽しているパンパスグラスが見頃を迎え、秋の訪れを告げています。

当園のパンパスグラスは、入口(カフェレストラン La Chic 横)から駐車場にかけての坂道沿いに約 30 株と、園内のピラミッド温室付近に 9 株を植栽しております。今年は記録的な猛暑に加え、8 月下旬の台風の影響による不順な天候のためか、当園では例年より見頃の時期が 1 週間以上遅れました。現在はほぼ全ての株が開花し、花穂丈は 1.5m～2m ほどになっています。今後の天候にもよりますが、パンパスグラスは 10 月頃まで鑑賞していただくことができ、ススキに似たフサフサの白い花穂と園内のサボテンや多肉植物との競演や、大室山を背景に巨大な穂が風になびく、この時期ならではの風景をお楽しみいただけます。



パンパスグラス

【英名】Pampas grass 【学名】*Cortaderia selloana*

【和名】シロガネヨシ 【分類】イネ科シロガネヨシ属

パンパスグラスの花期は 9 月～10 月、草丈は 1m～3m で、羽毛状の花穂は 40cm～80cm になります。原産地はブラジル・アルゼンチン・チリなどで、温暖な草原地帯に生えているため、東北や北海道などの寒い地域では越冬ができない珍しい植物です。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL:0557-51-1115(代) URL:<https://shaboten.co.jp/> 〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4